

経営者の皆様に、次への視野(スコープ)を。  
毎月、かんぽ生命がお届けします。

# かんぽスコープ

Vol.159

経営  
時流

## 第二新卒をねらえ。 その採用に、転職エージェントを活用しよう。



末永氏自身、転職エージェント「アクシス」を運営。

少子化、そしてコロナ禍からの経済回復により、新卒採用はますます売り手市場に。中小企業は厳しい戦いを強いられています。一方、転職する若者も増え、3人に1人が新卒入社後3年以内に退職を決断<sup>※1</sup>！中には専門性や主体性のある仕事を求めて、中小企業に目を向ける人もいるようです。こんな時代ですから、ピカピカの新卒にこだわらず、第二新卒<sup>※2</sup>をねらっていくのも方法かもしれません。そこで、求職者がセカンドキャリアを探す際に多く利用している「転職エージェント」に注目。その活用方法について、転職コンサルタントの末永雄大氏(アクシス株式会社代表取締役CEO)からアドバイスをもらいました。

**転職エージェントが、企業と求職者をつなぐ。**

まずは末永氏から、耳よりの情報。

「第二新卒は、求人絶対数が少ないので、そう打ち出すだけで差別化になりますよ」

企業側に「中途採用は即戦力の経験者」との固定観念があるため、未経験者と見なされる第二新卒は視野に入りにくい。転職エージェントの世界でもそれは同様なのだそう。

転職エージェントとは、求人企業と求職者の間に立つてマッチングを行うサービス。登録した企業と求職者、両者からの要望に基づき、成約に向けて双方を支援する。従来は「人材紹介」とよばれていたが、2008年に「リクルートエージェント」がブランドを立ち上げ、大々的に宣伝したのを契機に、今風の言葉として一気に広まった。

「東京・大阪圏で、ホワイトカラーやエンジニアの転職では主流になっています。特に大手企業は、中途募集をする膨大な応募があつて対処しきれないので、エージェントに窓口を絞る傾向があります。求職者も、キャリアアップをめざす人が多く、大手志向が強いので、両者のニーズが一致しているわけです」

とすると、転職エージェントは大手企業向けで、中小企業の活用余地

はないのだろうか。

### 第二新卒がねらい目になる理由。

「いえいえ、その状況があるから、第二新卒がねらい目になるのです」

大手企業の中途採用は経験者を中心。第二新卒だと、未経験ゆえに門戸が閉ざされる。そのミスマッチが、中小企業にとっては好機になるといえる。とはいえ、キャリア志向・大手志向の求職者を振り向かせるのは容易ではない。

「だからこそ、転職エージェントが生きてきます。求職者は、一度失敗して懲りているので、慎重に次の職場を選ぼうとエージェントに相談しているわけです。そこでエージェントは、キャリアアドバイザーとして、『あなたは、本当は何を求めているの？ どう人生を築いていきたいの？』と問いかけ、

求職要件を深掘りしていきます。すると、必ずしも大手を志望する必要性がなくなってくるケースがあるのです」

そうして再定義された要件に、自社が提供できるキャリアステップ、評価制度や仕事内容、企業理念や社風、そして待遇が合致すれば興味をもってもらえるだろう。



アクシスが運営するWebメディア。転職市場や転職エージェント業界の状況、転職者のニーズや意識を知るためにのぞいてみたい。

●左上: 末永氏がコラムを連載する「すべらない転職」。●右上: キャリア形成に役立つニュース「すべらないキャリア」。●左下: 転職Q&A集「コーリングッド」。●右下: YouTube動画「末永雄大/すべらない転職エージェント」。



アクシス株式会社 〒106-0032  
東京都港区六本木4-1-4-2F  
https://axsis.co.jp/  
(問い合わせは上記HPより)

※1 厚生労働省「新規学卒就職者の離職状況(平成31年3月卒業者)を公表します」(2022年10月28日)による離職率。新規高卒就職者35.9%、新規大学卒就職者31.5%。  
※2 一般的には、新卒入社後おおむね3年以内に離職し、求職活動をしている人をさす。



しかし、20代の若者に、自社の何が、どこが魅力的に映るのか分からないかもしれない。そのときは、エージェントの担当者「ぶっちゃけ聞けばいい」のだそうだ。すると、「こういう情報があれば紹介しやすい」と教えてくれる。

「第二新卒の中には、難関大学の入試や大企業の面接にパスした人も多く、そもそも地頭が良かったり、忍耐強かったり、コミュニケーション能力が高かったりと、ポテンシャルに期待がもてます。将来の幹部候補になりますよ」

## 転職エージェント活用の 具体的ノウハウ。

さて、このように、東京・大阪圏の中小企業は、「大手志望者を奪取する」のが作戦になる。一方、地方の企業の場合は、どう考えればいいか。

「ひとつは、地元の求職者。地方拠点の大企業や、地域の中核企業を退職した人をねらえます。地方のほうが、中途は即戦力」の意識がより強いので、第二新卒の求人には希少価値がありますしね。そして、もうひとつがU・I・Jターナーです。コロナの影響もあり、近年、地方に移住し

たいという人が増えていきます」

次に、転職エージェントの探し方。都市部なら、大手エージェント<sup>※3</sup>や若者特化型のエージェント<sup>※4</sup>に登録する。地方なら、その地域に拠点をもち大手エージェント、そして重要なのが地場のエージェントだ。

「さっき話したように、転職エージェントは、もともと人材紹介」とよばれていて、全国に2万をはるかに超える中小事業者が存在します。これらの中には、求人媒体と提携し、そのスカウト・データベースを利用して地元の求職者情報を収集しているところがあります。ネットで【地域名+転職エージェント】や【地域名+人材紹介】と入力し、検索してみたいかがでしょうか」

最後に、転職エージェントに求人依頼をする際の注意点について聞いてみた。

「何より、お客さま風を吹かせないことが大切です。今は売り手市場で、優秀な人は奪い合いになりますし、そもそも転職エージェントは求職者の代理人・代弁者というスタンスです。しかも成果報酬なので、成約に結びつきにくいと、あまり能動的に対応してくれません。5〜10社くらいに登録して、自社の情報を積極的に提供しつつも、気長に待つ心構えでいたってほしいものです」

なお、末永氏が経営するアクシスも、東京・大阪圏の第二新卒求人はウエルカムだそうです。

※3 リクルートエージェント、マイナビエージェント、doda、パソナキャリア など。 ※4 UZUZ、マイナビジョブ20's、キャリアスタート、第二新卒エージェントneo など。

# 脳内物質活性化術

## 「エンドルフィン」で、限界を超える



監修=権沢紫苑

精神科医。精神医学・心理学・脳科学の知識を分かりやすく解説。著書は40冊を超え、脳内物質に関しては「脳を最適化すれば能力は2倍になる」などがある。

### 究極の脳内物質

この連載も、いよいよ最終回となりました。最後に紹介する「エンドルフィン」は、ちょっとギョッとする「脳内麻薬」の別名でよばれる脳内物質です。

K-1などの格闘技選手が、大げがをしているのに平気で戦い続けることがありますね。このとき選手の脳内には、モルヒネの6.5倍の鎮痛作用をもつエンドルフィンが分泌されていることでしょう。また、マラソン選手は、ランナーズハイとよばれる陶酔状態を経験することが知られています。これもエンドルフィンがもたらす恍惚感といわれます。エンドルフィンには、強いストレスによる痛みや苦しみを幸福感に転換し、心と体を守ってくれるのです。

さらにエンドルフィンには、リラックスしたときや、快感を得たときにも分泌される

不思議な物質です。これら多様な作用のうち、仕事の生産性を飛躍的に、限界を超えて高めるために、快感増強の働きを活用する方法を紹介しましょう。

### 快感の流れに身をゆだねる

149号で、快感が快感を生む「ドーパミン」について説明しました。脳内麻薬のエンドルフィンは、ドーパミンの10〜20倍の強烈な快感を生み出しますが、実は、ドーパミンが分泌される時はエンドルフィンも出やすいのです。両者が一緒に分泌されると快感の増幅効果がありますから、まずはドーパミンの強化学習サイクルを回す方法を試してください。

それに加えて、自分がなすべき仕事を「ToDoリスト」として書き出すことをおすすめします。エンドルフィンが出ているときは、絶対的な集中状態、つまりその状

態が楽しく、深く没入している状態にあります。その集中を妨げることなく、流れるように作業に没頭できるために、次にやるべきことをリストアップしておくのです。

このように、脳内物質を活性化する方法を習得すれば、今までの何倍もの能力を発揮できるはずです。また、心身の健康を保つためにも役立ちますので、当連載を振り返り、ぜひ実行に移してください。

### 連載で取り上げた脳内物質

脳内物質	主な働き	掲載号
ドーパミン	快感、幸福感	149
ノルアドレナリン	緊張感、集中力	151
アドレナリン	興奮、集中力	152
セロトニン	クールな覚醒、冷静	153
メラトニン	睡眠誘導、抗酸化作用	155
アセチルコリン	記憶力、ひらめき	156
エンドルフィン	鎮痛作用、恍惚感	159

(注)

記事中に記載の法令や制度等は取材当時のもので、将来変更されることがあります。詳細につきましては、各専門家にご相談いただきますようお願いいたします。